

SWING DOOR

スイングドア

UNIFLOW

MODEL 【SCP-3, 5】 SCPR-3 【SCG-1, 3】 SCGR-3 【FCG-1, 3】 AL-3, ED-3, FR-3, VP-3, PP-3

施工説明書

vol.1

201606 SCG 窓枠材質表記 標準ゴム枠⇒標準アルミ枠に訂正 vol.No.に変更無し ※201804 ~ URL変更

施工前のお願い

- ・取付工事は、本説明書に従い、安全作業で行って下さい。
- ・施工前に必ず右記の部品が全て揃っているか確認して下さい。
(梱包部材は片開き用で1梱包となります)
- ・本説明書は片開きを例に記載しています。
- ・両開きの場合も本説明書に準じて施工願います。

【注意】

- ※ヒンジ取付部は裏板補強のある場所に確実に固定して下さい。
(スチール・ステンレス部材の場合: 枠板厚込み3.5mm以上)
- ※木枠の場合は厚み35mm以上

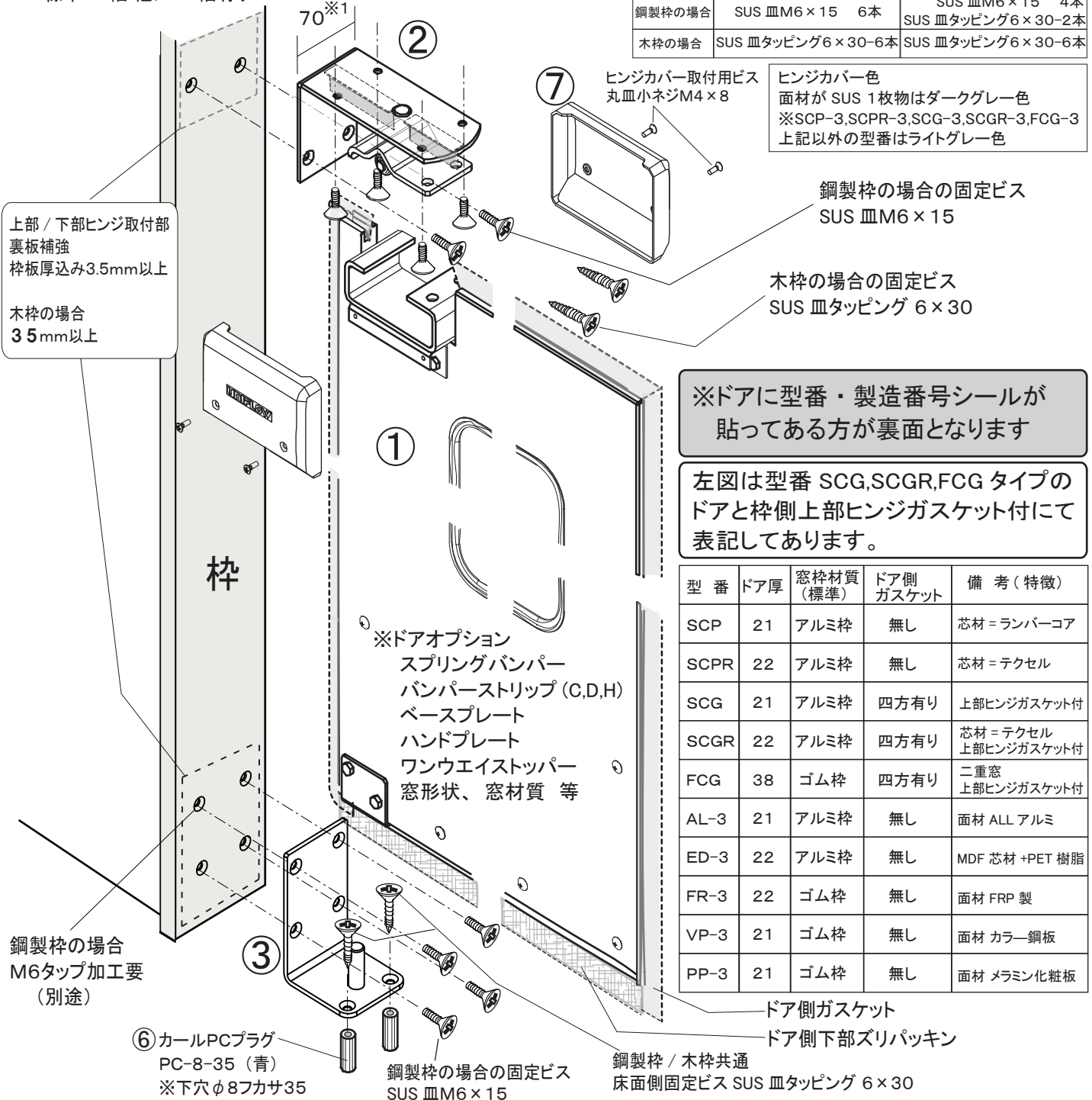
梱包形態	同梱部品(名称)	個数
梱包1 (片開き用)	① ドアASSY	1
	② 上部ヒンジ(枠側上部金具) ※No.10G(SCG,SCGR,FCG用)、左記以外はNo.10P	1
	③ 下部ヒンジ(枠側下部金具 No. 20)	1
ビス袋	④ ヒンジ固定用ビス 下図参照	—
	⑤ 上部ヒンジ/ドア固定用ビス M8×20、M8ナイロンナット	各2
	⑥ 下部ヒンジ床面固定用カールPCプラグ PC-8-35	2
	⑦ ヒンジカバー(樹脂製)※オプションでアルミ製,SUS製有り	1組
	⑧ 施工説明書・取扱説明書	各1

枠が鋼製枠の場合と木枠の場合でビスセットの内容が違います。※発注時選択となります

※1 上部 / 下部ヒンジ

標準70幅 他に50幅有り

	④ ⑤ 上部ヒンジ固定ビス	下部ヒンジ固定ビス
鋼製枠の場合	SUS 皿M6×15 6本	SUS 皿M6×15 4本 SUS 皿タッピング6×30-2本
木枠の場合	SUS 皿タッピング6×30-6本	SUS 皿タッピング6×30-6本

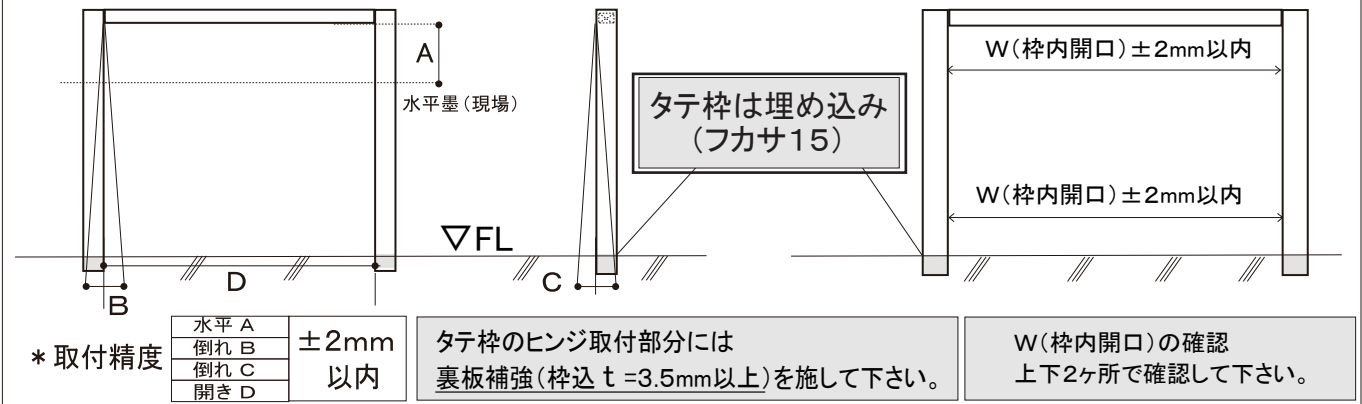


施工基準 ※スイングドア取付用の枠は別途手配となります

タテ枠は埋め込みを基準として下さい。
 タテ枠は見込70mm以上でヒンジ取付位置には必ず裏板補強(W=65mm、L=200mm以上、厚み枠込t=3.5mm以上)を施して下さい。
 ※木枠の場合は枠の厚み35mm以上を確保して下さい。

スイングドアを取り付ける前に枠の精度が下記の基準内寸法であることを確認して下さい。

取付け枠の精度基準(タテ枠は埋め込みを基準として下さい。)

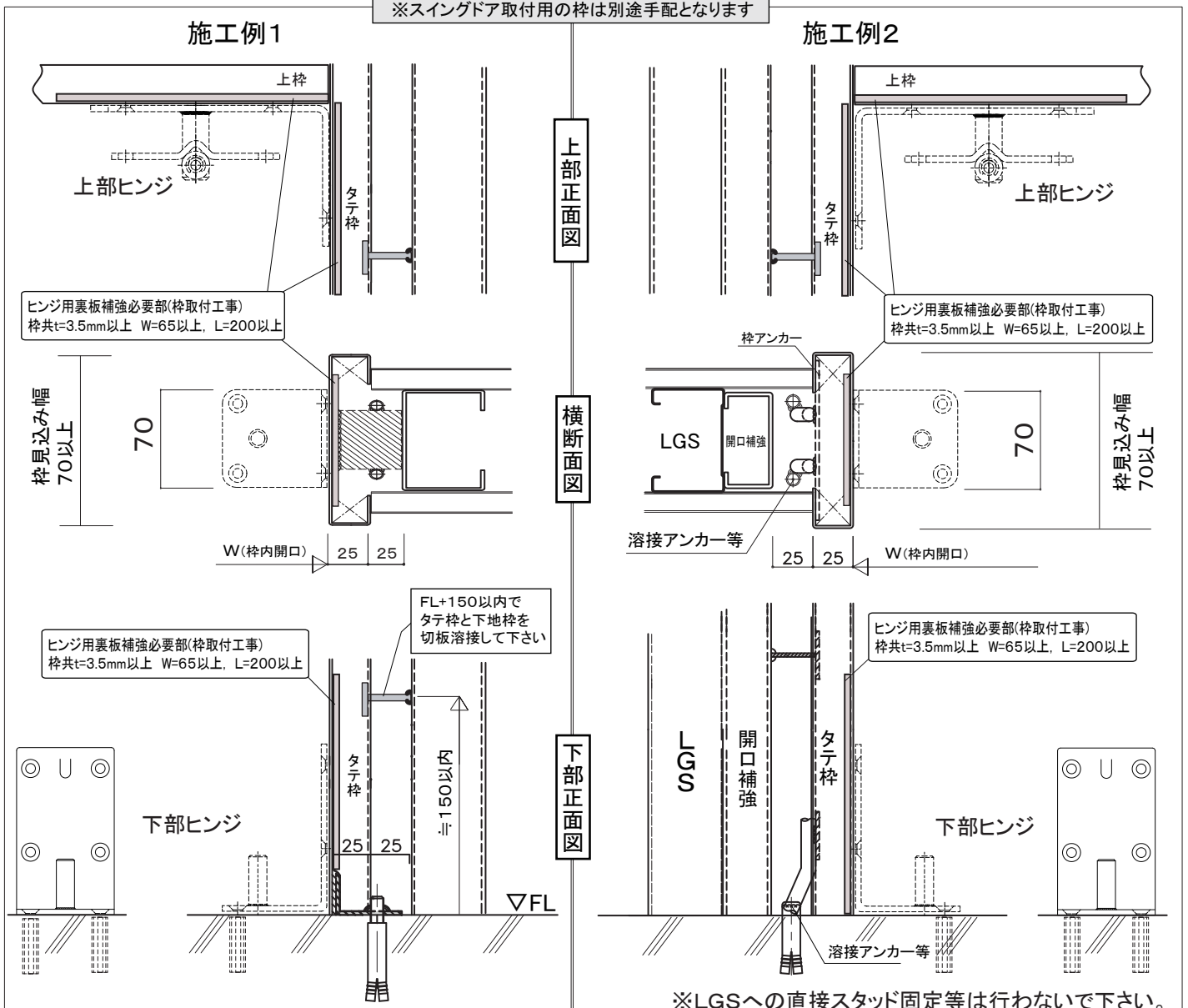


※精度基準及び施工基準が守られない場合、異音発生や製品寿命が短くなるなどの不具合が発生します。

※タテ枠が埋め込み無しの場合の枠補強方法(下記のいずれかの方法でタテ枠補強を施して下さい)

※床面にアンカー施工ができない場合はFLに近い側で下地枠と切り板溶接して下さい。

※スイングドア取付用の枠は別途手配となります

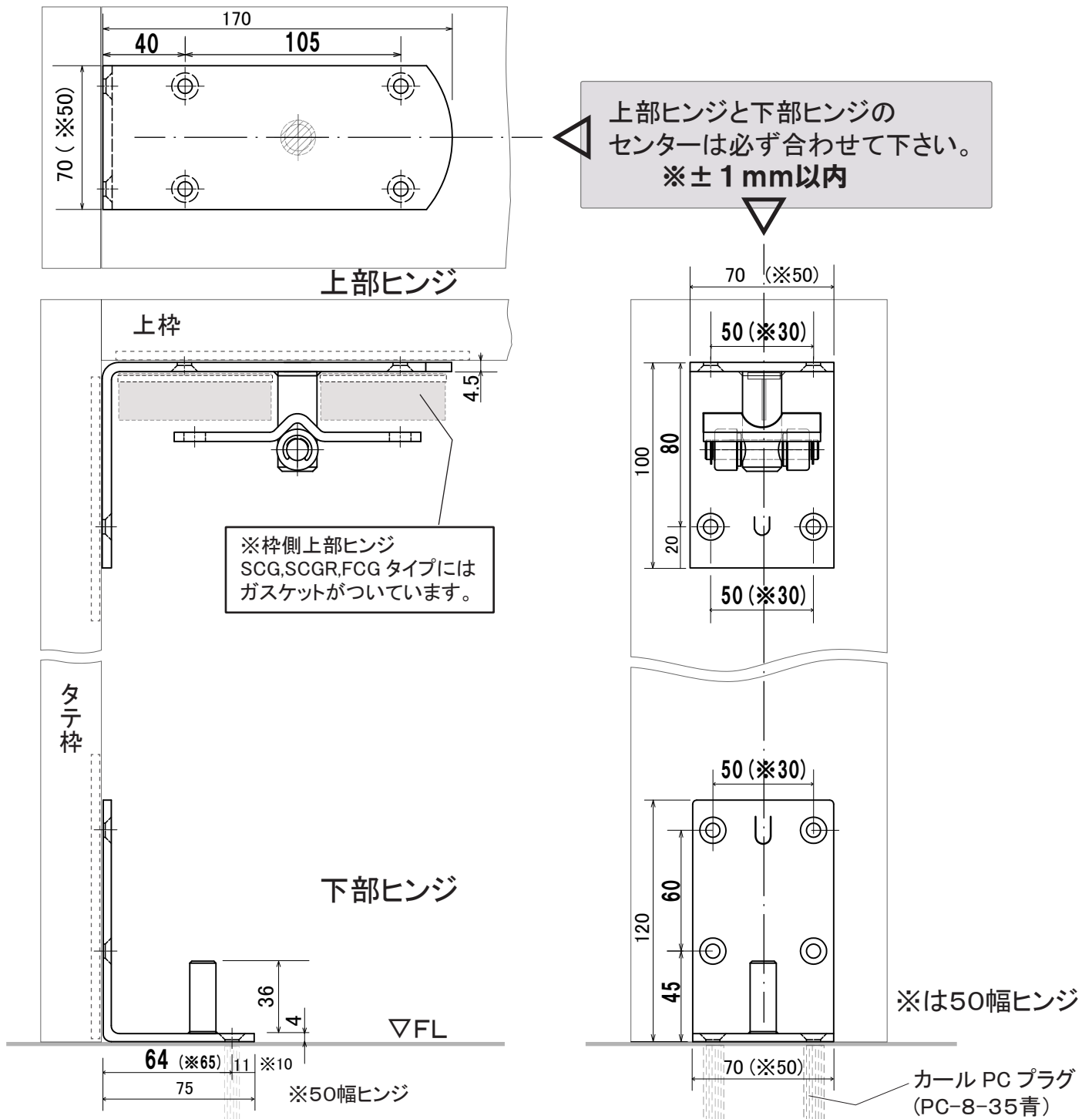


取付手順 枠側ヒンジ取付用穴加工とヒンジの取付

- 1) 枠が鋼製枠の場合には上部ヒンジ、下部ヒンジ固定用のM6タップ穴加工を行って下さい。
 (上部ヒンジ側6ヶ所、下部ヒンジ側4ヶ所) ※裏板補強は必ず必要となります。
 加工位置は下図参照願います。(ヒンジ幅 標準70mm、オプションで幅50mmヒンジ有り)
 ※枠に実際にヒンジをあてて位置出し確認を行って下さい。(下穴はφ5~φ5.1を使用して下さい)
 ※枠が木製枠の場合も φ2~φ2.5程度のキリで下穴加工を行って下さい。
 (木枠の厚みは35mm以上の事)
 下部ヒンジの床側の2カ所の固定箇所はカールPCプラグPC-8-35(青)にて固定して下さい。
 (下穴はφ8 フカサ35)

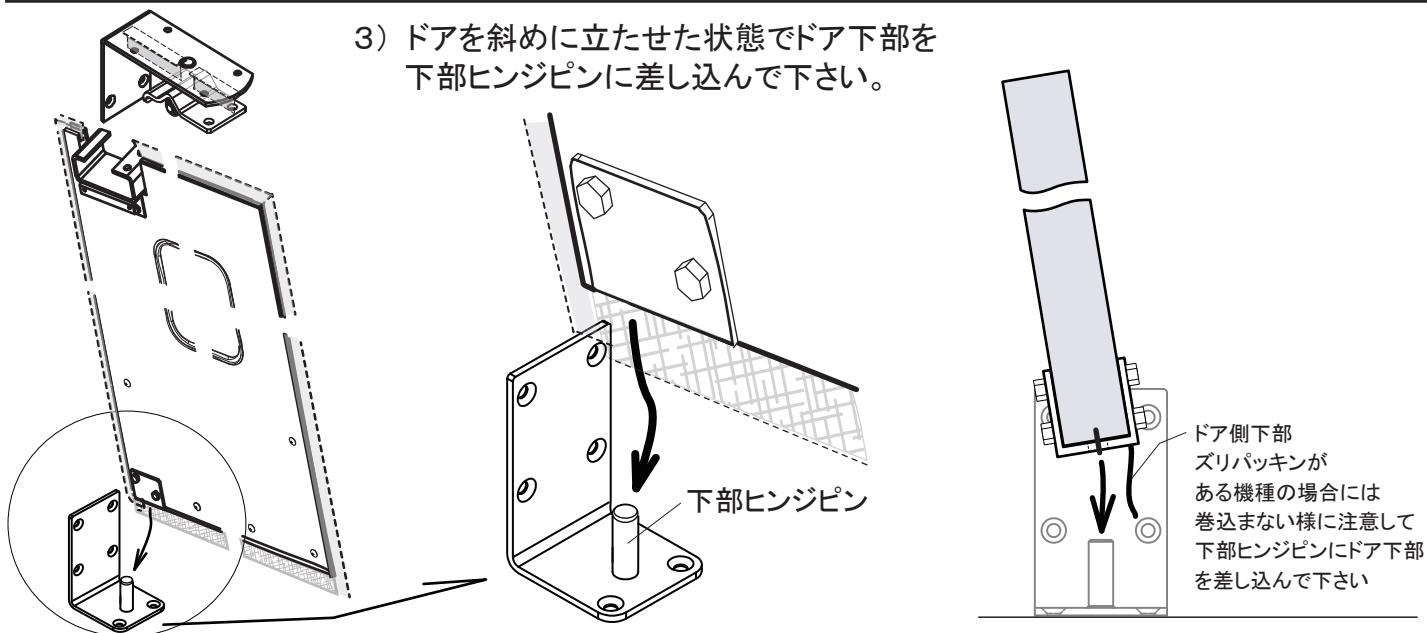
上部ヒンジと下部ヒンジ取付位置のセンターは必ず合わせて下さい。
 ズれている場合はドアの開閉等に支障が発生します。(±1mm以内)

- 2) 下穴加工が終了しましたら付属のビス(皿 M6×15)にて枠に上部ヒンジ、下部ヒンジ(FL側はカールPCプラグ)を取付けて下さい。

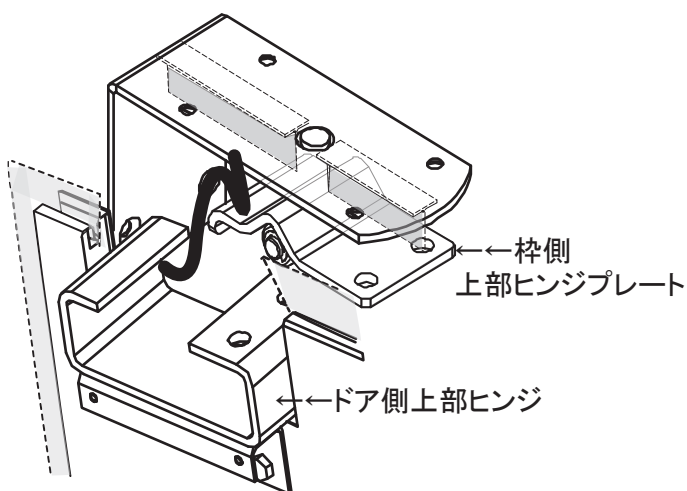


取付手順 ドアの吊り込み

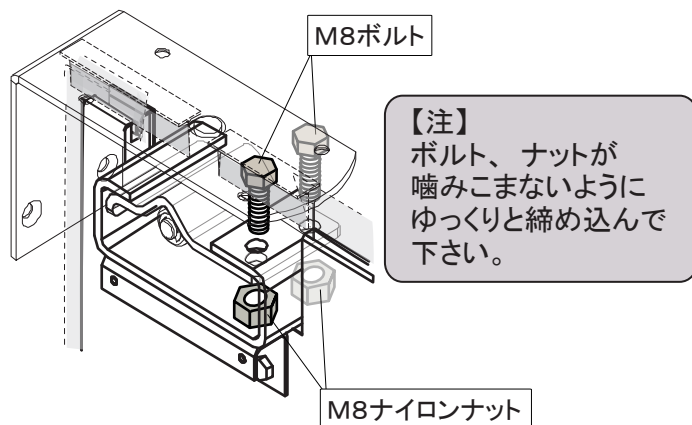
3) ドアを斜めに立たせた状態でドア下部を下部ヒンジピンに差し込んで下さい。



4) ドア上部側ヒンジを枠側上部ヒンジプレートの上に乗せて下さい。
(ドアを上にした状態のまま、ドア側上部ヒンジを枠側上部ヒンジプレートの上に乗せて下さい)

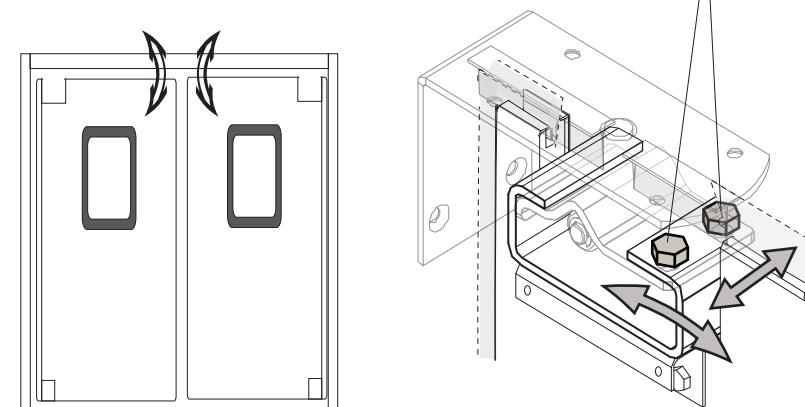


5) 付属のM8ボルトとM8ナイロンナットにて
連結固定して下さい。
(適用工具：対辺13mmスパナ × 2)

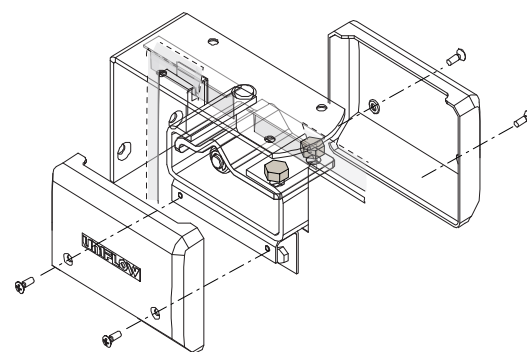


6) ドアの召し合わせ調整

このM8ボルトを緩めてドア位置を調整して固定して下さい。



7) ヒンジカバーを丸皿小ねじM4 × 8
にて取付けて下さい



施工に関する問い合わせ先

株式会社 **ユニフロー** エンジニアリング部
〒141-0031東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田 TEL.(03)5719-6700 FAX.(03)5719-6699
フリーダイヤル 東日本 ☎ 0120-504-226 西日本 ☎ 0120-590-226

<https://www.uniflow.co.jp>
SCP_施1版1804

※201804 ~ URL変更 ※201906 ~ Vol1⇒Vol2 ドア上部側ヒンジが上になっていないとヒンジカバーが装着できない旨を追記 4P から 8P へ増刷

施工前のお願い

- ・取付工事は、本説明書に従い、安全作業で行って下さい。
- ・施工前に必ず右記の部品が全て揃っているか確認して下さい。
(梱包部材は片開き用で1梱包となります)
- ・本説明書は片開きを例に記載しています。
- ・両開きの場合も本説明書に準じて施工願います。

【注意】

- ※ヒンジ取付部は裏板補強のある場所に確実に固定して下さい。
(スチール・ステンレス部材の場合: 枠板厚込み3.5mm以上)
- ※木枠の場合は厚み35mm以上

梱包形態	同梱部品(名称)	個数
梱包 1 (片開き用)	① ドアASSY	1
	② 上部ヒンジ(上部枠側金具 No. 50)	1
	③ 下部ヒンジ(下部枠側金具 No. 20)	1
	④ 下部ヒンジ(下部枠側金具)用 ブッシュ	1
ビス袋	⑤ ヒンジ固定用ビス 下図参照	—
	⑥ 上部ヒンジ/ドア固定用ビス M8×20、M8ナイロンナット	各2
	⑦ 下部ヒンジ床面固定用カールPCプラグ PC-8-35	2
	⑧ ヒンジカバー(標準:樹脂製)	1組
	⑨ 施工説明書	1

枠が鋼製枠の場合と木枠の場合でビスセットの内容が違います。※発注時選択となります

※1 上部 / 下部ヒンジ
標準70幅 他に50幅有り

	上部ヒンジ固定ビス	下部ヒンジ固定ビス
鋼製枠の場合	SUS 皿M6×15 6本	SUS 皿M6×15 4本 SUS 皿タッピング6×30-2本
木枠の場合	SUS 皿タッピング6×30-6本	SUS 皿タッピング6×30-6本

上部 / 下部ヒンジ取付部
裏板補強
枠板厚込み3.5mm以上

木枠の場合
35mm以上

※ヒンジカバーは
オプションでアルミ製有り
(取付はボルト・ナット)

鋼製枠の場合の固定ビス
SUS 皿M6×15

木枠の場合の固定ビス
SUS 皿タッピング 6×30

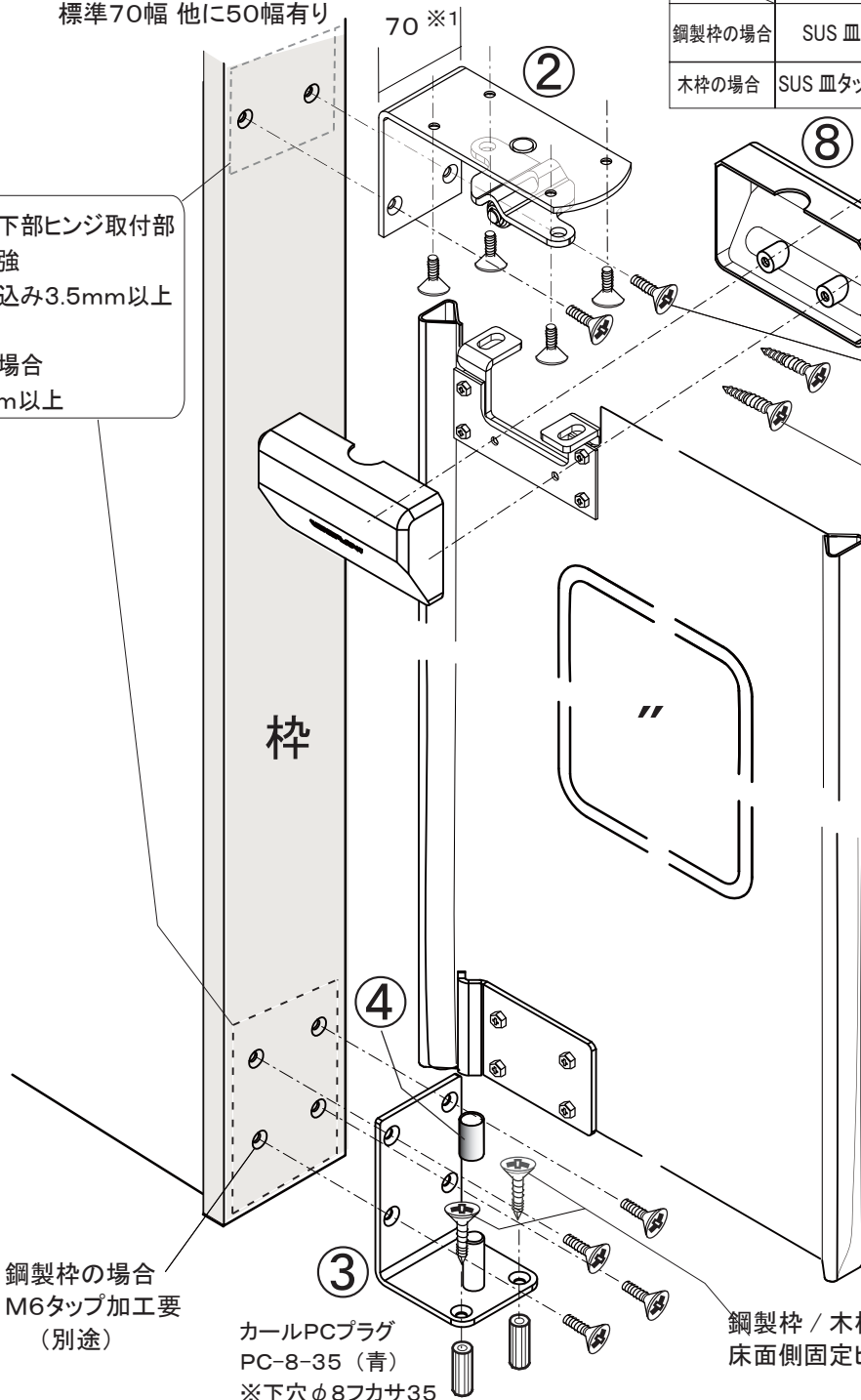
※ドア表面に型番・製造番号
シールが貼ってある方が裏になります

※ドア本体は特殊アルミニウム合金製
ドア厚1.6mm
窓は透明アクリル製(標準)
窓枠はゴム製(標準)

鋼製枠の場合
M6タップ加工要
(別途)

カールPCプラグ
PC-8-35 (青)
※下穴φ8フカサ35

鋼製枠 / 木枠共通
床面側固定ビス SUS 皿タッピング 6×30



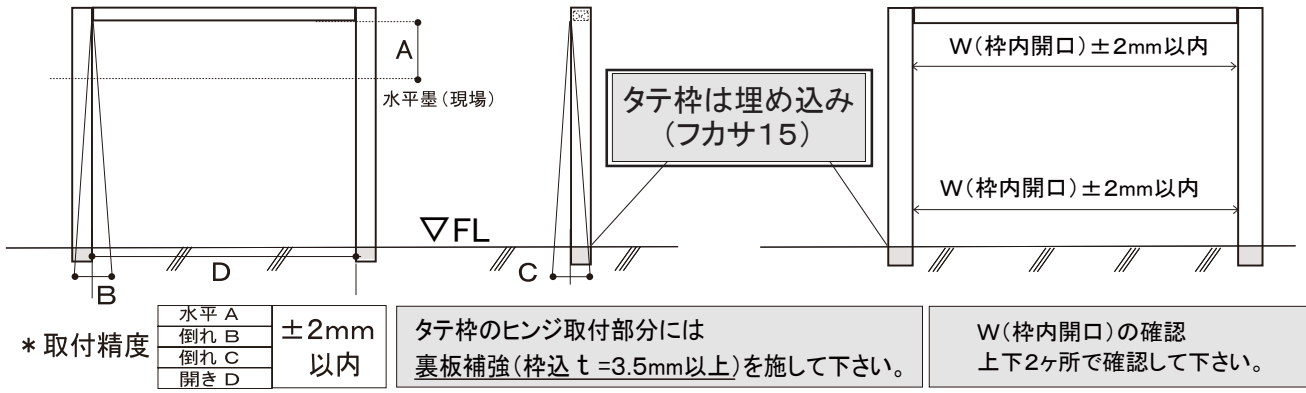
施工基準 ※スイングドア取付用の枠は別途手配となります

LWP

タテ枠は埋め込みを基準として下さい。
 タテ枠は見込70mm以上でヒンジ取付位置には必ず裏板補強(W=65mm、L=200mm以上、厚み枠込t=3.5mm以上)を施して下さい。
 ※木枠の場合は枠の厚み35mm以上を確保して下さい。

スイングドアを取り付ける前に枠の精度が下記の基準内寸法であることを確認して下さい。

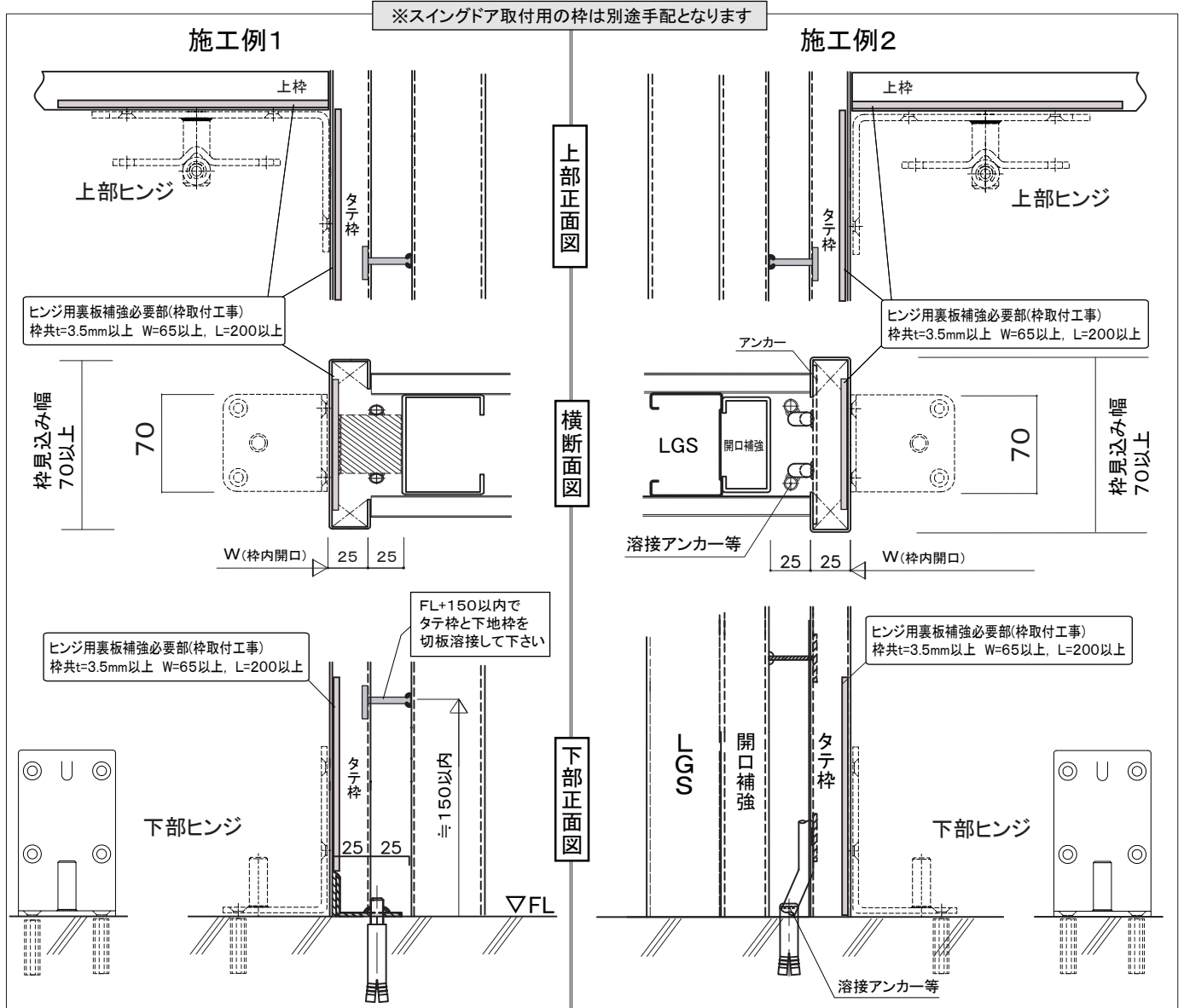
取付枠の精度基準(タテ枠は埋め込みを基準として下さい。)



※精度基準及び施工基準が守られない場合、異音発生や製品寿命が短くなるなどの不具合が発生します。

※タテ枠が埋め込み無しの場合の枠補強方法(下記のいずれかの方法でタテ枠補強を施して下さい)

※床面にアンカー施工ができない場合はFLに近い側で下地枠と切り板溶接して下さい。

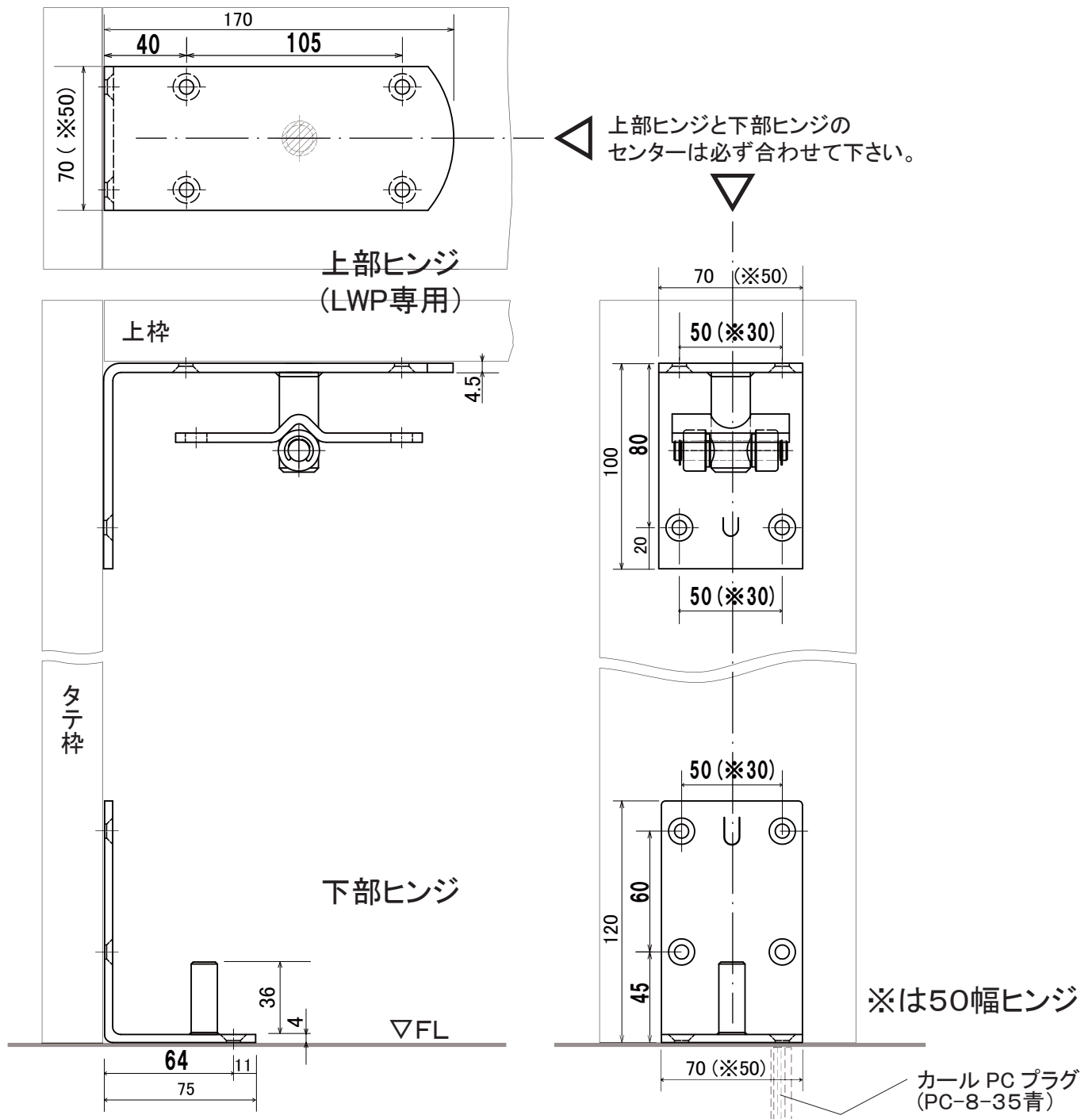


取付手順 枠側ヒンジ取付用穴加工とヒンジの取付

- 1) 枠が鋼製枠の場合には上部ヒンジ、下部ヒンジ固定用のM6タップ穴加工を行って下さい。
 (上部ヒンジ側6ヶ所、下部ヒンジ側4ヶ所)
 加工位置は下図参照願います。(ヒンジ幅 標準70mm、オプションで幅50mmヒンジ有り)
 ※枠に実際にヒンジをあてて位置出し確認を行って下さい。(下穴はφ5～φ5.1を使用して下さい)
 ※枠が木製枠の場合も φ2程度のキリで下穴加工を行って下さい。
 (木枠の厚みは35mm以上の事)
 下部ヒンジの床側の2カ所の固定箇所はカールPCプラグPC-8-35(青)にて固定して下さい。
 (下穴はφ8 フカサ35)

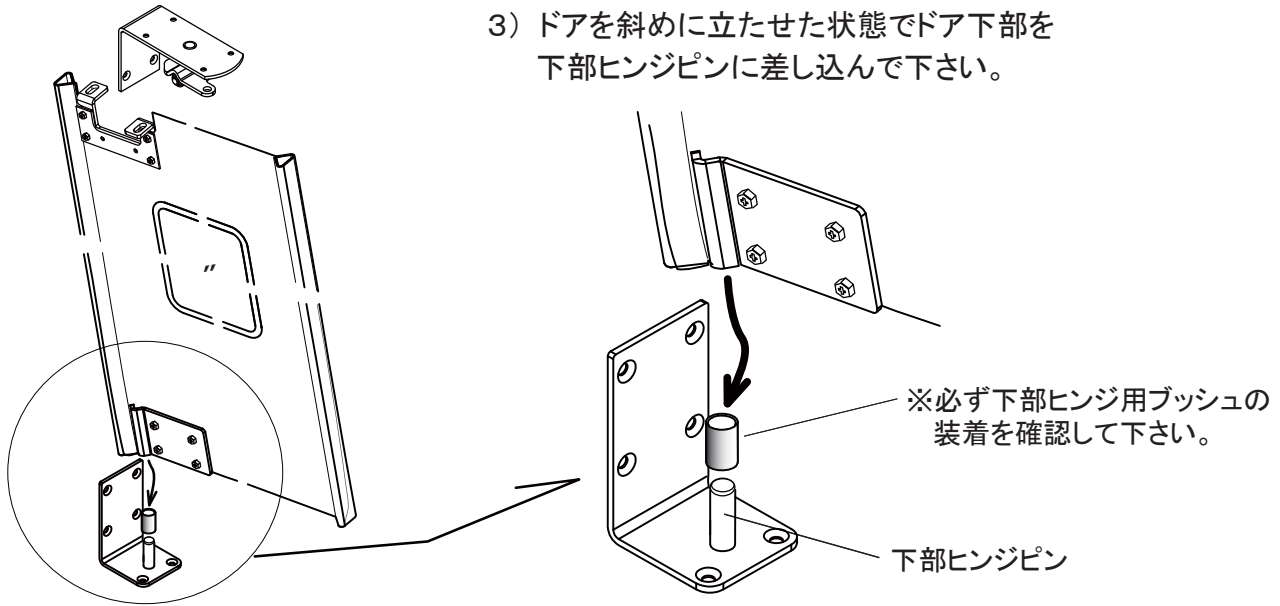
上部ヒンジと下部ヒンジ取付位置のセンターは必ず合わせて下さい。
 スズている場合はドアの開閉等に支障が発生します。

- 2) 下穴加工が終了しましたら付属のビス(皿 M6×15)にて枠に上部ヒンジ、下部ヒンジ(FL側はカールPCプラグ)を取付けて下さい。



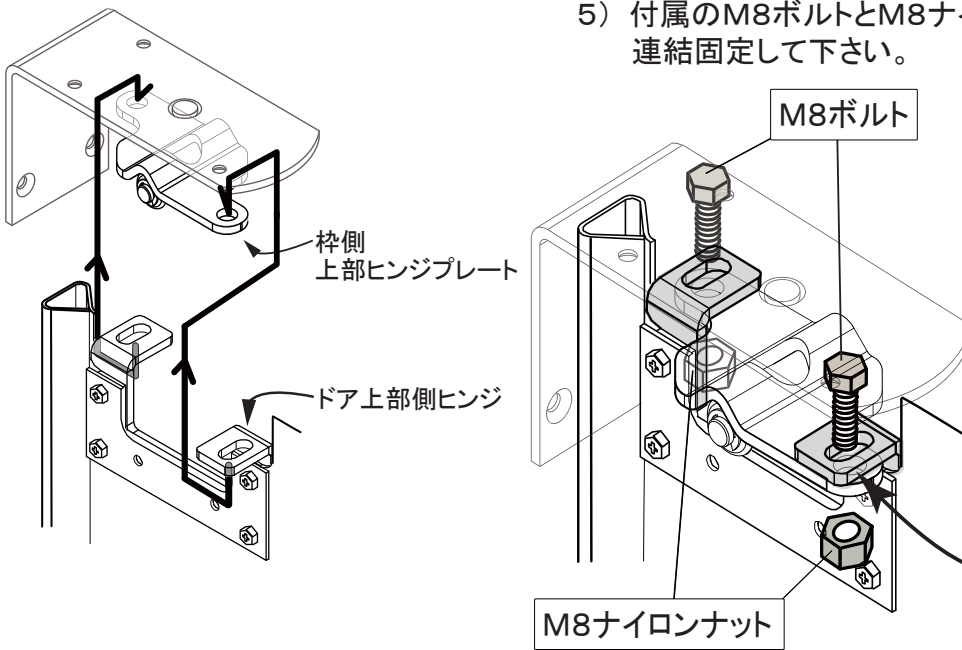
取付手順 ドアの吊り込み

3) ドアを斜めに立たせた状態でドア下部を下部ヒンジピンに差し込んで下さい。



4) ドア上部側ヒンジを枠側上部ヒンジプレートの上に乗せて下さい。(枠側ヒンジプレートを90°回しておいて、ドアを上にあげた状態のまま枠側上部ヒンジプレートを元に戻して乗せて下さい)

5) 付属のM8ボルトとM8ナイロンナットにて連結固定して下さい。



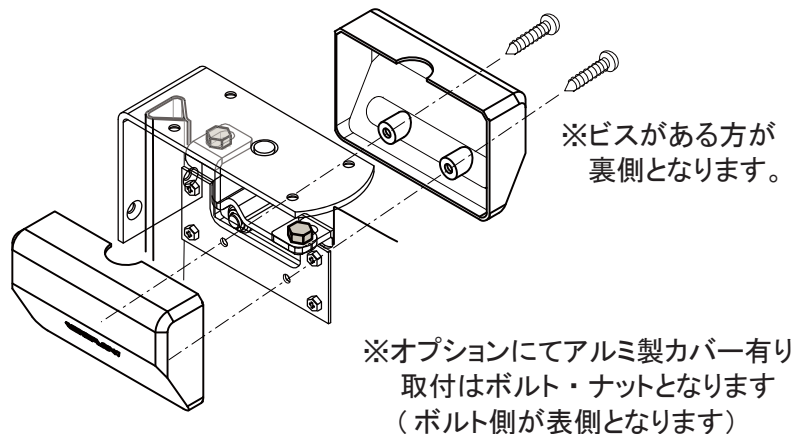
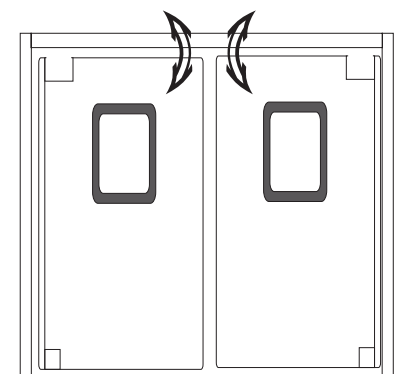
【注意】

※ドア上部側ヒンジが上側になっていないとヒンジカバーが取付できなくなりますのでご注意下さい。

ボルト・ナットはゆっくりと締めて下さい。早く締めこむと噛みこむ場合があります。

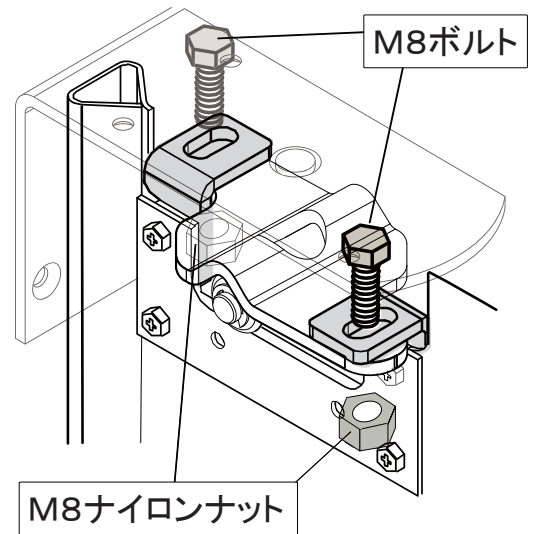
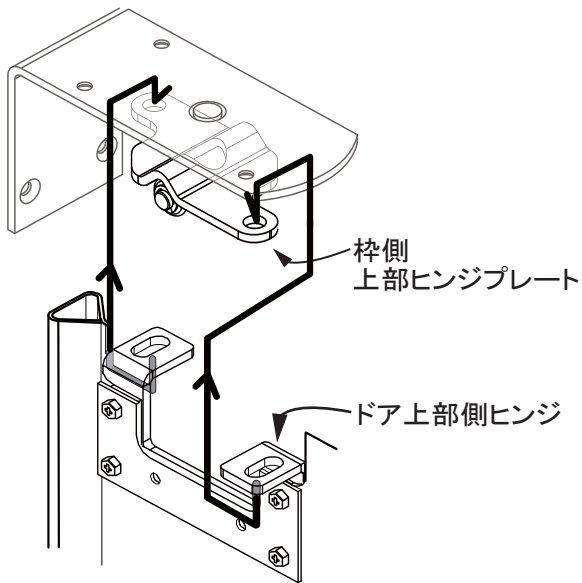
6) ヒンジカバーを なべタッピング 5×20にて取付けて下さい (標準：樹脂製)

※ドアの召し合わせ調整はこのM8ボルトを緩めて枠のセンターにできるように調整して固定して下さい。

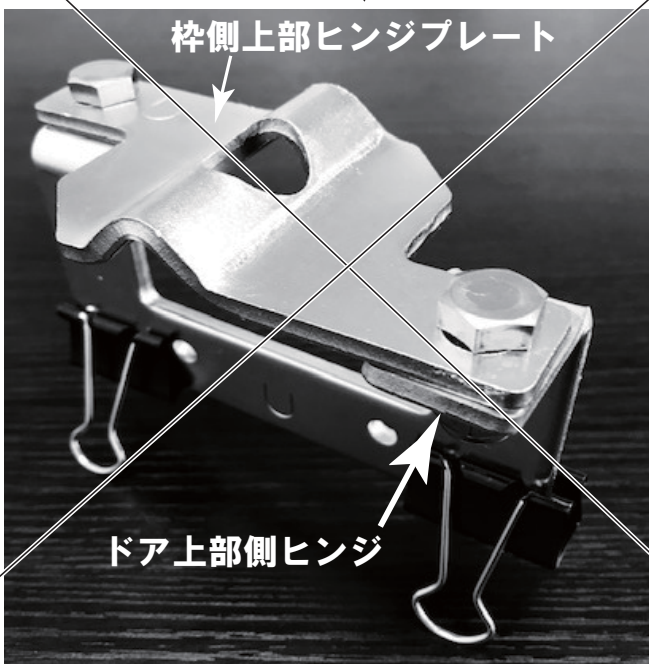


【注意】

※ドア上部側ヒンジが上側になっていないとヒンジカバーが
取付できなくなりますのでご注意ください。



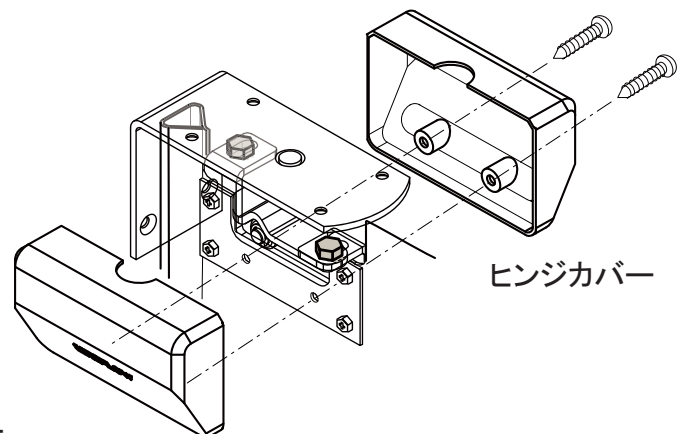
誤った取付 ↘



正規取付 ↘



※枠側上部ヒンジプレートが
ドア上部側ヒンジの上側になって
誤って取付をしている場合には
ヒンジカバーが取付できません。
正式な取付位置にて取付して下さい。



MEMO

MEMO

MEMO

施工に関する問い合わせ先

株式会社 ユニフロー エンジニアリング部

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田 TEL.(03)5719-6700 FAX.(03)5719-6699

フリーダイヤル 東日本 ☎ 0120-504-226 西日本 ☎ 0120-590-226

<https://www.uniflow.co.jp>